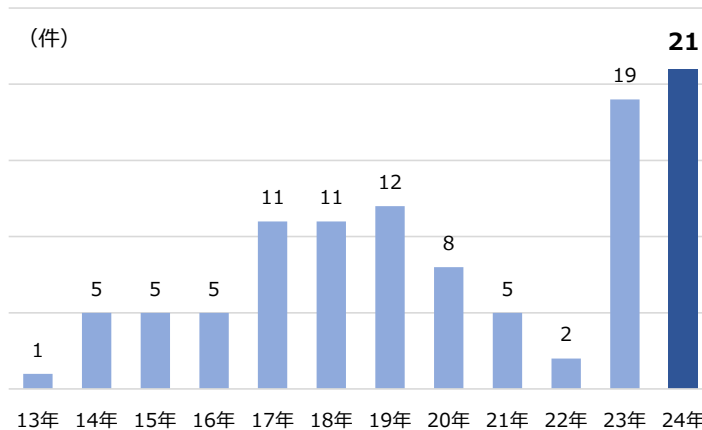


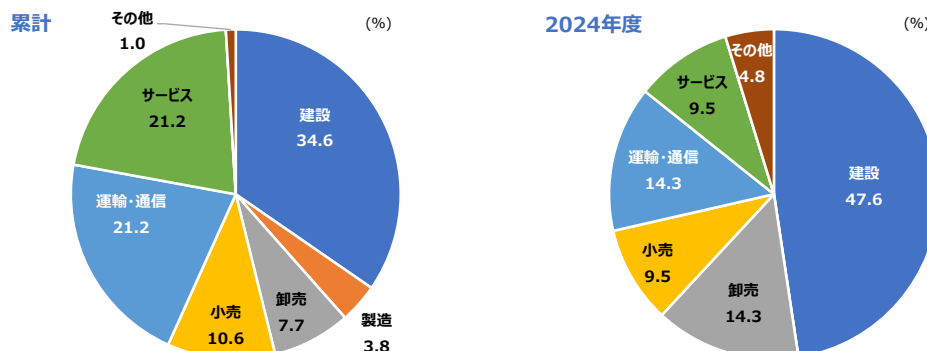
東海 3 県の「人手不足倒産」動向調査（2024 年度）

「人手不足倒産」前年から増加 ～ 2024 年度は「建設」が半数を占める ～

東海 3 県（愛知・岐阜・三重）で、従業員の退職や採用難、人件費高騰などに起因する「人手不足倒産」は、2024 年度には 21 件発生し、急増した前年度（19 件）から 2 件の増加となった。「建設」が構成比 47.6%で最多となり、「運輸・通信」も同 14.3%と高い水準となった。「2024 年問題」の影響などを受けたものと考えられる。

■「人手不足倒産」の件数推移（年度ごと）


累計件数	負債総額
104件	362億3400万円

■「人手不足倒産」の業種別構成比

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 名古屋支店 情報部

 【担当】大隅、猿渡（080-7002-4462 eiichi.sawatari@mail.tdb.co.jp）

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。